

A級ディングー全日本選手権大会の中止と今後

新型コロナウイルスの、特に変異株が全国に蔓延しています。東京や大阪、そして今年全日本選手権を開催する予定だった兵庫県西宮にも緊急事態宣言が発出され、さらに宣言は5月末まで延長されるに至ってしまいました。このような中で、西宮のA級仲間の全日本大会実行委員会では、最後まで開催出来る道を模索していただきましたが、その甲斐もむなしく今年も大会を中止せざるを得ない状況となってしまいました。まことに残念であると同時に、実行委員会の皆様にはそのご苦心に心を痛めるとともに、お礼申し上げます。ありがとうございました。お世話様でした。

これで、天候不順で大会直前での中止となった一昨年の千葉・稲毛大会を含め3大会が中止となってしまいました。新体制になって大会の開催、レースの実施について新たな試みを検討し実践する中で、新たなA級ディングー活動の在り方や楽しさの倍増をはかり、仲間の増加を目指すこととしていたしましたが、これも叶うことができず、持ち越しとなってしまいました。

しかし、皆様方におかれましては、A級ディングーの魅力をよくご存じのことと思いますし、A級ディングーのレースをみんなで楽しもうというお気持ちはいささかもたじろぐことなく、ワクチンさえ接種できれば活動を再開されることを期待しております。まずはチームに皆さんで、そして同じ拠点で活動している仲間と練習やレースお始め下さい。この秋には葉山では恒例となりましたレガッタを開催する予定です。

そして、来年は東京・若洲で全日本を開催します。来年こそ3年ぶりの再会を果たし、再び熱い戦いが繰り広げられることを祈念しています。また、久しぶりの語らいを皆さんで楽しみましょう。それまでお元気で。

平成3年5月11日

日本A級ディングー協会
会長 飯泉 庸一

